

台風9、10号が去り、少し涼しく感じるようになりました。クラスマッチ、体育大会も無事開催され、はじめて全校生徒が一同に会することができました。上級生は何事にも全力で取り組む豊高生の姿を後輩に見せることができたと思います。

さて、3年生は受験に向けてギアを上げていく時期になりました。「受験は団体戦」といいます。それぞれの目標に向かって、お互いを支え合いながら良い緊張感・雰囲気の中で切磋琢磨する時期です。これからが本番です。



○大学入学共通テスト出願に向けて

9月3日（木）7限目、体育館において大学入学共通テストの受験願書について説明会を実施しました。志波進路課長から説明があり、皆真剣に聞き入っていました。今年度は、第1日程（令和3年1月16日（土）17日（日））もしくは第2日程（令和3年1月30日（土）31日（日））から受験日を選択することができます。願書に「どちらにする」と記入する箇所はありませんが、第2日程を希望する場合は学校に申請してください。第1日程では、国公立大学に通常どおり出願でき私大入試と重ならないメリットがあります。第2日程では第1日程の問題を見て共通テストの傾向をつかんで準備する時間がとれるメリットがあるものの、私大入試がはじまることや、国公立大学への出願期限までに時間がとれないことや受験会場が県内1箇所のため宿泊が必要などのデメリットがあります。



正副担任で下書きチェックをした後、清書と「検定料受付証明書」貼付は9月17日（木）の総学の時間に行います。受験料払込は9月16日（水）までに済ませましょう。現役生の願書は一括して学校から大学入試センターに申込みを行いますので、「願書」と同封の黄色い封筒は使用しません。



○「新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験実施上の配慮」について

新型コロナウイルスへの感染によって大学入試を受験できなかった受験生に対して、各大学では、追試や別日程の振り替えなどの救済措置をとると発表しています。近くの大学では、下関市立大学や西南学院大学が一般選抜試験を受けられなかった場合、大学入学共通テストで合否判定する方式に振り替えることを発表しています。また、現役生の学習への遅れへの対応については、出題範囲の配慮がされるなどのことです。また、学習指導要領の範囲を超える「発展的な学習内容」の出題を避けたり、選択式の問題を用意したりするなどの対応がされます。詳しくは、文部科学省のホームページに各大学の「新型コロナウイルス感染症対策に伴う各大学等の試験期日及び試験実施上の配慮等の対応状況について」において公開されていますので確認してください（日々更新されています）。以下、下関市立大学と西南学院大学のみ紹介します。

大学・学部名	一般選抜・個別学力検査での感染者等の受験機会の確保		学業の遅れに対する出願範囲等の配慮			その他
	追試験の実施	追加の受験料を徴収せずに、別日程への受験の振替を認める	指定科目数を減らすことを認める	指定科目以外の科目に変更することを認める	一般選抜・個別学力検査での何らかの配慮	
下関市立大学・経済	×	×	×	×	×	共通テストの成績のみで合否判定を行う
西南学院大学・外・商・経済	×	○	×	×	×	入学検定料を返還し共通テスト利用入試（後期）への出願を促す

○1、2年生保護者対象進路講演会について

日時 令和2年10月4日（日）10:30～12:00

場所 本校体育館

講師 河合塾 西日本営業部長 毛利美佳氏

演題 「夢の実現に向けて～最新大学入試情報と保護者の心構え～」

9月2日に保護者向け御案内を配布しています。出席を希望される場合には、9月25日（金）までに参加申込票を担任まで御提出ください。

○3年生総合型選抜入試出願（北九州市立大学9/15～ 山口大学10/1～）近づく

旧AO入試にあたる総合型選抜入試の出願が、コロナ禍で予定より2週間遅れで9月15日からはじまります。また、旧指定校推薦や公募型の学校推薦型選抜入試の出願も順次はじまります。試験内容は、面接や小論文、教科試験などが行われますが、今年はコロナ禍対策として、面接がリモートで行われる場合が多いのが特徴です。やる気や熱意をどのようにしっかりとアピールできるのか、不安が多い中ですが、準備も大切となります。

（文責 木嶋）